

国分寺台小学校区小域福祉ネットワーク

第6号

平成25年9月1日

発行

国分寺台小学校区
ふれんどネットワーク

編集；広報部会



ふれんど



創設から今日へ

ふれんどネットワークの歩み

(1) はじめに

平成21年8月、国分寺台小学校区内の町会、関係団体、学校等の関係者が集まり、「台小学校区小域福祉ネットワーク」が発足しました。名称を「ふれんどネットワーク」とし、役員、規約等体制を固めたが『この地域で必要な活動は何?』で議論百出、なかなかまとまりませんでした。22年春やつと「高齢者」「青少年」「広報」の3部会が発足し、具体的な活動が始まり、今日に至っております。

(2) 活動の紹介【視察研修】

他地区の進んだ活動について学び参考にするため、毎年視察研修を実施しています。これまでに、松戸市常盤平団地自治会(サロン・孤独死対策)、船橋市社協(高齢者サロン)、市内青葉台地区(サロン)、市内若宮地区の『まんまるネット』(高齢者の見守り活動等)、辰巳台地区社協の

『たすけあい辰巳ねこの手』(地域助け合い活動)等に行ってきました。また、傾聴(高齢者のお話を聴く)研修会も実施しました。

【高齢者部会】

①茶話会(ふれんど倶楽部)



23年10月から毎月1回、国分寺公民館で高齢者を対象とした茶話会を開催しています。

今後の行事予定

ふれんどネットの年間行事計画は「ふれんどネットの歩み」の中でも触れていますが、今年度の下期(9月以降)の行事は、次のとおり予定していますので、多くの方々のご参加をお待ちしています。

①茶話会(国分寺公民館9時30分から11時30分)9月6日(金)ギター演奏と歌10月4日(金)大正琴演奏と歌、11月1日(金)ハーモニカ演奏と歌、12月6日(金)火災予防と救急車の利用について、2月7日(金)ギター演奏と歌、3月7日(金)交通安全の話

②昔遊び教室

12月4日(水)国分寺台小学校体育館において、1年生を対象に竹馬やコマ回しを行います。

③地域福祉餅つき大会

12月末に国分寺台小学校体育館において地域の子供と高齢者を対象に歳末福祉餅つき大会を行います。なお、日程は決まり次第お知らせします。

②折り紙ヒコーキ

23年から毎年7月末に、ラジ

②福祉餅つき大会

昨年12月、第1回歳末助け合いの餅つき大会を開催しました。台小児童、地域住民等約300名の方が集まり大盛況でした。今年も予定していますので是非ご参加ください。

【青少年部会】

①昔遊び教室

22年から毎年12月に台小1年生の授業の一環として「昔遊び教室」を小学校とタイアップして実施しています。「シルバー友の会」の方と一緒に地域の高齢者の方が、竹馬・コマ・竹トンボ・お手玉・あやとり等昔の遊びを児童に教え、一緒に給食を食べる催しで、児童にも参加者にも大変喜ばれています。

体操に集まった子供たちに呼びかけて、折り紙ヒコーキの作り方の講習と作ったヒコーキの飛ばし競争を行っています。(講師の松崎さんは日本折り紙ヒコーキ大会で優勝経験のある方です。)



(真剣に取り組む研修会)

【広報部会】

22年8月に広報「ふれんど」創刊、その後年2回のペースで発行、本号が第6号です。茶話会出席者の手記も掲載させていただいていますので読者の皆さんの寄稿もお待ちしております。(3) 終わりに
誕生以来4年、なんとか一歩進んで来ましたが、これからも地域の発展のため、子供たちの健全育成や増える高齢化率など諸課題に取り組んでいきますのでよろしく願います。

思い出は遠きでありて想うもの……。想えば遠くへ来たもんだ……。こんな歌の歌詞だったか、ちよつと忘れましたがありました。これは、私の人生と全く同じ、感無量の気持ちでいっぱいです。

「回想」 寄稿 末廣文子

私は、女学校を卒業すると、地元の小学校の校長先生、元恩師に頼まれて教員を拝命、30年もの間、教鞭を取ることになりました。その間、教育方針の戦前から戦後に至る激変には、驚きの連続でした。戦争は、教育勅語の基、軍国主義教育の一翼を担ってきました。それが終戦を契機にして百八十度転換、今度は民主教育とやら、奉安殿や二宮金次郎の銅像は取り払われ「打ちてしまえん。」「勝つまでは。」の教育が一転、自由主義教育と早変わり、啞然としたものでした。

焼け野原、無からの再出発に戸惑いつつ、方向転換について行くのがやつとでした。

そんな時代を経験したことも鮮烈に記憶に残っています。朝鮮戦争を経ての特需景気、思い

起こせばきりがありません。神であった天皇が、人間宣言されたこと、皇太子が初めて民間人をお妃にされたこと、次々と走馬灯のごとく、思い出はつきません。

私事で恐縮ですが、生まれは神奈川県の七夕祭りで有名な平塚で結婚も同様です。一生涯この地で過ごすものと思っておりましたが、家庭の事情により長年住み慣れた故郷を後にすることになりました。私がここ市原へ移転して既に13年目になりました。が、終の住処となりませんでした。



人間を長くやつておりますと、その長い道のりの中には、十人十色の人間模様があるものです。いろいろと駄弁を述べてきましたが、この辺で終わらせていただきます。

最後にになりましたが、人はそれぞれ人歴があること、それが人生と、今日「ふれんど倶楽部」に入りまして、役員の皆々様には、本当にやさしくお世話して下さいまして、感謝しております。

どうぞ今後共よろしくお願ひ申し上げます。

房総丘陵へ 探訪ハイク

ふれんど倶楽部は4月5日、市バスを利用し、バスハイクを行いました。

参加者は、茶話会メンバー17名、スタッフ14名の総勢31名。当日は好天に恵まれ、暑さをも感じる一日となりました。

市役所前を9時に出発。館山自動車道を南下すること一時間余りで、南房総市の道の駅「富楽里（ふらり）」へ。休憩買物後、桜の名所（ソメイヨシノ、頼朝ザクラ）佐久間ダムへ行き昼食をとりました。（写真）

自然は人間の想像を遥かに超えるものがあり、今年ソメイヨシノは3月末で終り、続いて咲くヤエザクラを楽しみました。ここ鋸南町は日本の三大水仙の里としても知られています。

次に日本の棚田百選の一つでもある大山千枚田を訪れました。規模は小さいですが、その優美な景観は首都圏に近い棚田としても人気があります。

その後、道の駅「みんなみの里」へ寄り、房総スカイラインを経て、君津市の「房総四季の蔵」で休憩し、午後4時市役所

前に到着しました。参加者は房総の自然に触れ、野山の芽吹き、淡い彩りの優しさを堪能したと話していました。



ふれんどネット メンバーを募集!

ふれんどネットは、国分寺台小学校区を住み良い街にするために活動している小域福祉ネットワークで、次のような活動をしています。

- ①高齢者を対象にした「茶話会」の運営（毎月第1金曜日、国分寺公民館にて）
- ②児童と高齢者との交流イベントの開催（昔の子ども遊び、紙ヒコキ作り、餅つき大会等）
- ③地域の「溜まり場」作り等、新しい活動の模索

★現在20数名で活動しています。が、まだまだ人手が足りません。★地域福祉に関心のある方ぜひ、私達の仲間になってください。

**茶話会参加者及び
ボランティアを募集!**

日時 毎月第1金曜日
9時30分～11時30分

場所 国分寺公民館2階会議室
対象 一人暮らしの高齢者及び高年齢者世帯の方（65歳以上）
内容 皆んなで大正琴・ハーモニカ・ギターで合唱したり、マジックや健康・交通安全に関するお話などを聴きます。

★茶話会に参加を希望される方及びボランティアで茶話会のお手伝いをしてくださる方ご連絡ください。

連絡先 事務局長 山下
電話&ファックス
(21) 6867

【編集後記】
「ふれんど」の紙面を毎回賑わしてくれているのが、茶話会参加者の方々からの寄稿文です。趣味や回想録など楽しかったことや苦勞話を投稿下さり、広報部としては感謝しております。